



妙見堰広場



DATA・BOARD 42



- ① 新潟県長岡市妙見町
- ② 面積約1,400㎡
- ③ 駐車場、自由広場、絵陶板、照明灯、東屋、水飲み、植栽
- ④ インターロッキング、タイル、石張り舗装
- ⑤ 妙見神社春季大祭

妙見堰広場は、信濃川の妙見堰完成に合わせて堰に隣接する場所を長岡市が建設省から占用し、市民の憩いの場、観光の拠点として整備したものである。

この広場の特徴は、長岡藩時代の歴史をテーマに統一していることである。かつて妙見は街道、船道の要衝として番所が置かれていたところで、この広場にも番所風の東屋や門が建てられている。駐車場を兼ねている自由広場には、プロックを使って柏の御紋や五間梯子の旗印、川船などもデザインされており、長岡の歴史を語る絵陶板も埋め込まれている。

また、当時使われていた番所の礎石や道しるべも設置されているほか、地元の郷土史研究家による史跡案内板も設けられており、長岡の歴史に親しめる広場となっている。